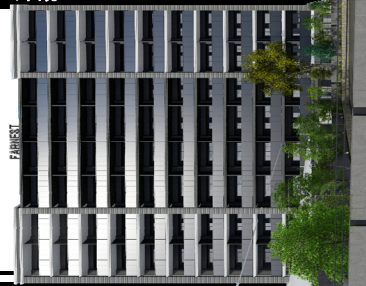


# CASBEE®-建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)ファースト東那珂II 新築	階数	地上11F
建設地	福岡県福岡市 博多区 東那珂1丁	構造	RC造
用途地域	工業地域、第22条区域	平均居住人員	243 人
地域区分	7地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2021年3月 予定	評価の実施日	2021年2月26日
敷地面積	2,908 m <sup>2</sup>	作成者	チョウ キ
建築面積	1,735 m <sup>2</sup>	確認日	
延床面積	7,528 m <sup>2</sup>	確認者	



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.3** ★★★★★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算  
①参照値 100%  
②建築物の取組み 24%  
③上記+②以外の 24%  
④上記+ 24%

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 3.1**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.4

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.4

#### Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 2.2

### LR 環境負荷低減性

**LR のスコア = 3.4**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.9

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.8

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.5

3 設計上の配慮事項		
総合	街並みに沿った色彩、交差点より5m以上離すことで、安全な出入口を設けることに確保している。	その他 0
Q1 室内環境	断熱性の向上に配慮し、シックハウス対策は F☆☆☆☆材料を採用した。	Q3 室外環境 (敷地内) 建物は周辺の道路、建物との距離を設けることで、採光・通風の向上を確保した。
LR1 エネルギー	共用部の照明は、人感センサー、タイムスケジュール制御を採用した。	LR3 敷地外環境 東側の道路に沿いに花壇を設け、緑豊かな通りになるようにした。
Q2 サービス性能	無線型高速インターネット環境を整備した。	
LR2 資源・マテリアル	便器は節水型を採用した。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される